

児童わかば通信

外国語 で書かれた絵本



児童コーナーには、外国語で書かれた絵本（F 絵本）が約 960 タイトルあります。その内訳は、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タイ語・タガログ語・ロシア語・ドイツ語・イタリア語・デンマーク語・ペルシャ語などと多岐にわたっています。内容は、外国で出版されたものと、日本の絵本を外国語に翻訳したものがあり、朗読CDがついているものもあります。

県内在住外国人の方、外国語学習の方はもとより、最近は小学校での外国語教育のボランティアの読み聞かせのために利用される方などの需要が増えてきました。詳細については、お問い合わせください。

宮沢賢治 紙芝居

多くの方から愛されている賢治作品。ほとんどが書籍や絵本形態ですが、紙芝居もあります。全部で 14 タイトルを所蔵しています。お話し等にぜひご利用ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ おいの森とざる森、ぬすと森 (1996年 16画面) ・ オッペルとぞう (1980年 16画面) ・ 貝の火 (1954年 16画面 禁帯出) ・ 貝の火 (1980年 16画面) ・ キツネノゲントウ(「雪渡り」より) (1984年 19画面) ・ グスコブドリの伝記 前編・後編 (1980年 各16画面) ・ けんじゅうこうえんりん (1996年 12画面) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ セロひきのゴーシュ (1980年 16画面) ・ 注文の多い料理店 (1980年 16画面) ・ どんぐりとやまねこ (1996年 16画面) ・ ふたごのほし (1996年 16画面) ・ まつりのぼん (1980年 16画面) ・ やまなし (1996年 12画面) ・ 雪わたり (1980年 16画面) ・ よだかの星 (1996年 16画面)
---	---

図書館を使った“調べる”学習賞コンクール 受賞作品展示 (7/18~8/16)

今年で4回目を迎えたこの展示も夏休みの企画として、すっかり定着したようです。自由研究の真っ最中の親子連れが熱心に資料を手にする姿が多く見受けられました。「作品として完成度も素晴らしいが、読んでいておもしろい。」「ナメクジを研究していてすごかった。日本だけでなく、外国のものまで調べていておどろいた。」等の感想がありました。

図書館は本の貸し出しだけでなく、調べ物にも力強い味方であることを知って利用してもらえよう、来年以降もぜひ続けていきたいと考えています。

